

故事成語ワークシート②【穴うめ】

意味をヒントに、漢字を1字書こう

なまえ _____

ひづけ _____

故事成語の()に入る漢字を1字、左の□に書きましょう。

各問の「ヒント」に、その故事成語の意味が書いてあります。

(1) 「断()の戒め」

ヒント: 学問を途中でやめてはいけないという教え

(2) 「()眼視」

ヒント: 冷たい目つきで、悪意を持って相手を見ること。好意を持った目(青眼)の反対

(3) 「九()の一毛」

ヒント: 多数の中のきわめて少ない一部分のたとえ

(4) 「愚公()を移す」

ヒント: どんなに困難なことでも、根気よく努力を続ければ必ず成就する

(5) 「破()」

ヒント: 夫婦が別れること。つまり離婚すること。割れて二つになったものにたとえた言い方

(6) 「一敗()に塗れる」

ヒント: 二度と立ち上がれないほど、完全に打ち負かされること

(7) 「莫()の友」

ヒント: 心から打ち解け合える友人、親友

(8) 「木に縁りて()を求む」

ヒント: やり方を間違えると、何も得られないことのたとえ



故事成語ワークシート④【意味の組みあわせ】

ことばと意味を、箱から選んで組みあわせよう

なまえ _____

ひづけ _____

左の故事成語の意味を、箱のア～クから選びましょう。

選んだ記号を右の□に書きましょう。同じ記号は二度使いません。使わない意味もあります。

意味の箱

ア どろぼうのこと。ネズミのことをさす場合もある

イ ^{むぼう}無謀で、自分の身のほどをわきまえない行いのたとえ

ウ 他人の利益のために^{きげん}危険を^{おか}冒すこと

エ 書物が評判になって、たくさん売れること

オ 失敗を^{おそ}恐れて行動をためらうこと

カ 弱そうに見えて、実は強い武器を^{かく}隠し持っているというたとえ

キ 貧しいころから連れ^そ添い、苦労を共にしてきた妻のこと

ク ある人の意見や立場に賛成して、味方すること

(1) 「^{さたん}左袒」

☐

(2) 「^{そうこう}糟糠の妻」

☐

(3) 「^{どうろう}蝸螂の斧^{おの}」

☐

(4) 「^{りょうじょう}梁上の君子」

☐

(5) 「火中の^{くり}栗を拾う」

☐

(6) 「^{らくよう}洛陽の紙価を高める」

☐

故事成語ワークシート②【穴うめ】【こたえ】

意味をヒントに、漢字を1字書こう

なまえ _____

ひづけ _____

故事成語の()に入る漢字を1字、左の□に書きましょう。

各問の「ヒント」に、その故事成語の意味が書いてあります。

(1) 「断機いましの戒めとちゅう」

機

意味は「学問を途中でやめてはいけないという教え」です。

(2) 「白眼視はくがんし」

白

意味は「冷たい目つきで、悪意を持って相手を見ること。好意を持った目（青眼）の反対」です。

(3) 「九牛の一毛」

牛

意味は「多数の中のきわめて少ない一部分のたとえ」です。

(4) 「愚公山ぐこうざんを移すこんなん」

山

意味は「どんなに困難なことも、根気よく努力を続ければ必ず成就じょうじゆする」です。

(5) 「破鏡」

鏡

意味は「夫婦が別れること。つまり離婚りこんすること。割れて二つになったものにたとえた言い方」です。

(6) 「一敗地まみに塗れる」

地

意味は「二度と立ち上がれないほど、完全に打ち負かされること」です。

(7) 「莫逆ばくぎやくの友」

逆

意味は「心から打ち解け合える友人、親友」です。

(8) 「木に縁よりて魚を求むまちが」

魚

意味は「やり方を間違えると、何も得られないことのたとえ」です。

おうちの方へ

丸つけ: 漢字が合っていれば○です。ことば全体（空欄をうめた形）を声に出して読ませると、字の取りちがえに気づけます。

声かけ: 書けなかったときは、ヒントの意味を声に出して読ませてから、ことばの前後を言わせると思い出しやすいくなります。

つづき: ①は意味を選ぶ紙、②は漢字を書く紙です。③は、ことばのもとになった話を選びます。

故事成語ワークシート④【意味の組みあわせ】【こたえ】

なまえ _____

ことばと意味を、箱から選んで組みあわせよう

ひづけ _____

左の故事成語の意味を、箱のア〜クから選びましょう。

選んだ記号を右の□に書きましょう。同じ記号は二度使いません。使わない意味もあります。

(1) 「左袒」

ク

ク 「左袒」は「ある人の意見や立場に賛成して、味方すること」という意味です。

(2) 「糟糠の妻」

キ

キ 「糟糠の妻」は「貧しいころから連れ添い、苦労を共にしてきた妻のこと」という意味です。

(3) 「螳螂の斧」

イ

イ 「螳螂の斧」は「無謀で、自分の身のほどをわきまえない行いのたとえ」という意味です。

(4) 「梁上の君子」

ア

ア 「梁上の君子」は「どろぼうのこと。ネズミのことをさす場合もある」という意味です。

(5) 「火中の栗を拾う」

ウ

ウ 「火中の栗を拾う」は「他人の利益のために危険を冒すこと」という意味です。

(6) 「洛陽の紙価を高める」

エ

エ 「洛陽の紙価を高める」は「書物が評判になって、たくさん売れること」という意味です。

使わなかった意味

この紙の6つのことばのどれにもあてはまらない意味: オ 失敗を恐れて行動をためらうこと／カ 弱そうに見えて、実は強い武器を隠し持っているというたとえ

おうちの方へ

丸つけ: 6つとも記号が合っていれば○です。使わなかった2つの意味は、この紙の6つのことばのどれの意味でもありません。

声かけ: 迷ったら、いちばん自信のあることばから決めさせてください。箱の意味は1つのことばにしか使えないので、残りが絞れます。

つづき: ⑤は、書く・意味を選ぶ・もとの話を選ぶをまぜた100点のテストです。